

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<p>子どもの様子・状況・健康などの把握</p> <p>帰路の安全指導・確認 避難訓練</p> <p>交通安全教室</p> <p>衣服の調整の指導</p> <p>手洗い・消毒の励行</p> <p>あいさつや食事のマナーの指導</p> <p>身の回りのものの整理整頓</p> <p>朝の会</p> <p>お帰りの会</p> <p>おやつを提供</p>	<p>・健康観察表を作成して提出を促したことで、自分の体調を把握し、また習慣化した子どもたちもいる。一方で、できていない子どもたちもいるので、日々の声掛けを始め、保護者にも伝えながら、体調管理を促していく。</p> <p>・子ども一人ひとりの様子や状況の把握に努め、必要に応じて保護者へ連絡・対応を行い、保護者と情報を共有できた。</p> <p>・手すりや遊具などの消毒、子どもたちへのマスク着用の徹底を行い、児童館内で感染拡大が抑えられた</p> <p>・遊び場所や遊具の安全確認を行い、事故を未然に防いだり、安全性を確保した。</p> <p>・4月中旬まで学校に1年生を迎えに行き下校指導を行ったり、5時集団帰りに職員が付き添い下館指導を行い、帰路の安全への意識を高めることができた。</p> <p>・地震・火災・水害を想定して毎月行ったことで、自分の身を守る方法や避難時の要点などを学習し、災害に対する意識を高めることができた。</p> <p>・安全に行き帰る方法や事故に合わないための心がけなど、交通安全について下鴨警察署の方から話を聞くことができた。</p> <p>・1年生と2年生の目を分けて行ったことで、その学年にあった話を聞くことができた。</p> <p>・暑い時には半袖になるように声をかけたり、汗をかいたり汚れた時には着替えを促したことで、声掛けがなくても自分で気温・状況に合わせて調整する子どもたちが増えた。</p> <p>・帰館時、おやつを食べる前やおやつ時、グラウンドで遊んだ後、お帰りの会の前など、日々の生活の中で手洗い・消毒を徹底・声掛けを行った。しかし、職員が居ないと手洗いをしない時もあるので、今後も徹底・声掛けを行う必要がある。</p> <p>・職員が率先してあいさつを行うとともに、子どもたち自身のあいさつを促すことができた</p> <p>長期休業中のお昼ご飯の時、遊んだりおしゃべりをせず食べるように指導したことで、食事のマナーを守る子どもたちも出てきた。ただ、おしゃべりをしてしまう子どもたちも多いので、今後も引き続き働きかけていく。</p> <p>・自分の荷物や脱いだ上着などを自分のロッカーに入れて管理するように指導した。出来るようになった子どもたちが増えた一方で、出来ていない子どもたちも多く、引き続き子どもたちに声掛けが必要。</p> <p>・朝の会で1日の流れを伝えたことで、見通しを持って過ごせる子どもたちが増えた。しかし、話す内容の情報が多く、見通しが持てない子どもたちもいたので、午前中のこのみ伝える等、短くて分かりやすく伝える工夫が必要。</p> <p>・今後の予定や注意事項を伝えたことで、見通しを持ったり、気を付けようと思う子どもたちが増えた。しかし、集中が続かない子どもたちも多いので、短くて分かりやすく伝える工夫が必要。</p> <p>・おやつを実施したことで、夕食時間の遅くなる子どもたちや、日中の活動エネルギーを必要とする子どもたちに、捕食の役割を果たすことができた。</p> <p>・おやつの時、遊んだりおしゃべりをせず食べるように指導したことで、児童館内での感染拡大を抑えられた。</p>
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>自主性・社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>当番活動</p> <p>入会式</p> <p>お誕生日会</p> <p>けん玉チャレンジ月間 けん玉チャレンジシート</p> <p>けん玉検定</p> <p>モシカメ記録会</p> <p>こま検定</p> <p>マンカラ導入</p> <p>マンカラたいせんカード</p> <p>マンカラ大会</p> <p>かまぼこおとし導入 マイかまぼこ板づくり</p> <p>かまぼこおとし大会</p> <p>お買い物ごっこに向けての取組</p> <p>お別れお楽しみ会 お買い物ごっこ</p> <p>お別れお楽しみ会 集団遊び</p> <p>お弁当いらないDAY</p> <p>あそび・取組の発表</p> <p>児童福祉週間 標語づくり</p>	<p>・年度途中から当番活動を取り入れたことで、自分のことは自分で用意する等、自立に向けての経験を積むことができた。</p> <p>・自分のためだけでなく、班のメンバーや他の人のために準備・用意を率先して行う子どもたちが出てきた。一方で、ワザとやらない子どもたちもいるので、声掛け・指導が必要。</p> <p>・新たな学童クラブのメンバーとして、新入会性をお祝いして迎えることができた。</p> <p>・学童クラブのメンバーの成長を、お誕生カードを渡したり、拍手をしてお祝いすることができた。</p> <p>・特別なおやつを食べて、嬉しい時間を共有することができた。</p> <p>・1年生に向けて、けん玉に取り組むきっかけを作ることができた。ただ、嫌そうな子どもたちもいたので、より子どもたちが興味をもつやり方を模索していく必要がある。</p> <p>・チャレンジシートを配布・実施したことで、毎日けん玉に取り組む子どもたちが現れるなど、けん玉への意欲を高めることができた。</p> <p>・けん玉検定を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。</p> <p>・練習が実って合格することで、達成感を味わい、自己固定感を高めることができた。</p> <p>・モシカメ記録会を実施したことで、記録更新を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。</p> <p>・記録更新ができたことで、日々コツコツと頑張る大切さを体験することができた。</p> <p>・こま検定を実施したことで、検定合格を目標に日々頑張る子どもたちが増えた。</p> <p>・練習が実って合格することで、達成感を味わい、自己固定感を高めることができた。</p> <p>・1年生に向けて、マンカラのやり方、おもしろさ、難しさを伝えることができた。</p> <p>・人数が多く場所の確保が難しかったので、人数の調整が必要だった。</p> <p>・マンカラたいせんカードを配布・実施したことで、マンカラ大会に向けて練習に励む子どもたちが増えたり、マンカラに親しむ機会を作れた。しかし、回数を稼ぐだけになってしまったので、カード内容の変更、やり方の工夫が必要。</p> <p>・優勝を目指して真剣に取り組む機会を作ることができた。</p> <p>・お互いに審判をしたことで、自分とは違うやり方を知ったり、お互いの良さに気づき認める機会を作れた。</p> <p>・実施期間が悪く、対戦を進めることになり手間取ってしまったので、実施期間の見直しが必要。</p> <p>・新たな遊び「かまぼこおとし」を伝えたことで、あそびの幅が広がった。</p> <p>・自分専用の板を作ったことで、かまぼこおとしへの意欲を高めることができた。</p> <p>・かまぼこおとし大会を実施したことで、日々大会に向けてかまぼこおとしに励む子どもたちが増え、かまぼこおとしに触れる機会を増やすことができた。</p> <p>・自分が失敗しても「おたすけ」で仲間が助けてくれたことで、お互い得意不得意があることを知ったり、お互いを認め合うことができた。</p> <p>・ルールが理解できていない子どもたちが多かったので、ルールの伝え方に工夫が必要。</p> <p>・チーム決めが難航し時間がかかったので、工夫が必要。</p> <p>・2年生の子どもたちにお店の看板やお金券を用意してもらったことで、学童クラブ行事をするにあたって、事前準備から子どもたちが主体となって取組に参加できた。</p> <p>・年度末のお楽しみ行事として、子どもたち一人ひとりが楽しい時間を過ごすことができた。</p> <p>・当日2年生がお店当番担当して、買う側だけではなく売る側という非日常を体験できた。</p> <p>・当日準備が想定以上にかかってしまった。子どもたちへの説明、職員同士の連携、商品の準備の仕方など、様々な事前準備が不足していた。</p> <p>・年度末のお楽しみ行事として、普段あまり遊ばない異年齢集団で、楽しい時間を過ごすことができた。</p> <p>・並び順をはじめとする作戦を考える、またグループ全体をまとめようと、上の学年が頑張っており取り組んでいた。</p> <p>・みんなで同じお弁当を食べたことで、楽しい時間を共有することができた。</p> <p>・小学校長期休業中に毎日お弁当を用意している保護者の負担軽減に貢献することができた。</p> <p>・自分の出来るようになったことや頑張ったことを発表する機会を持つことができた。</p> <p>・子ども一人ひとりの発表を1本の映像にまとめ、みんなで鑑賞したことで、他の学童クラブメンバーの頑張りを共有することができた。</p> <p>・標語づくりを通して、児童福祉について考える機会を持つことができた。</p>
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>連絡帳の活用</p> <p>学童クラブだより発行</p> <p>個人懇談</p> <p>子育て相談</p> <p>保護者懇談会</p> <p>学童クラブ登録申請説明会</p> <p>入会説明会</p> <p>途中入会への対応</p> <p>お誕生日会カードメッセージ依頼</p> <p>保護者会役員会議</p> <p>夏の企画実行委員会</p> <p>小学校との懇談</p> <p>介助者の連携</p>	<p>・保護者と日々連絡帳でやり取りを行い、子どもたちの様子や状況について共有することができた。</p> <p>・学童クラブだよりを発行して、保護者へ学童クラブの行事・取組、子どもの様子などを伝えることができた。</p> <p>・保護者へ渡っていない場合があるので、子どもへの声掛け以外にも、必要に応じてリマインドメール等、保護者へ直接知らせることができた。</p> <p>・新入生を対象に行い、学校・家庭での様子、子育ての悩み等を知ることができた。</p> <p>・学童クラブでの様子を伝えたことで、学校・家庭等との違いを共有することができた。</p> <p>・児童館側で心配していること、保護者が悩んでいることを共有したことで、その子どもへの対応に生かすことができた。</p> <p>・子どもたちの様子や状況、小学校長期休業中の学童クラブの生活・行事予定を保護者へ知らせることができた。</p> <p>・日時を複数に分けて実施したことで、参加率が上がった。</p> <p>・記入例をスライドで示して説明したことで、学童クラブ登録申請書類について、理解を促すことができた。</p> <p>・入会する家庭に対して、学童クラブの機能や1日の流れ、昨年度との変更点等を伝えることができた。</p> <p>・途中入会の家庭に対して、学童クラブの機能や1日の流れ等を伝えることができた。</p> <p>・保護者から成長を喜ぶメッセージを集めて、子どもたち一人ひとりに渡して伝えることができた。</p> <p>・保護者会と連携するにあたり、必要な事柄と一緒に検討・実施することができた。</p> <p>・子どもたちがより楽しめるような工夫を、保護者と一緒に考えることができた。</p> <p>・児童館の様子を伝えるとともに、小学校での様子を聞いたことで、情報交換・共有ができた。</p> <p>・日常的に介助者と話しを行ったことで、子どもへの支援に役立てることができた。</p> <p>・介助者ミーティングを行ったことで、介助者の思いを聞き、連携を強める機会となった。</p>

令和3(2021)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

高野児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人					
(1) 生活援助機能																	
手洗い・消毒の励行	毎日															手洗い・消毒の励行をする。合わせて、マスク着用の徹底を図る。	
児童の健康観察	毎日															健康観察表を活用し、体調管理を行う。	
基本的生活習慣の確立	毎日															あいさつ・手洗い・整理整頓の励行をする。	
連絡帳の活用	毎日															連絡帳を通じて保護者とのやり取りを行う。	
当番活動	毎日															おやつ等で、当番活動を行う。班活動を通じた異年齢の交流を促す。	
おやつ提供	毎日															マナーを守りつつ、楽しくおやつを食べ、夕食までのエネルギーを補給する。	
帰路の安全確認	毎日															安全に下館できているか確認・指導を行う。	
避難訓練	10	297	110	63	27	2		3	2					504	左京消防署の方に来ていただき、火災を想定して避難訓練を行う。また地震を想定して机の下に隠れて身を守ったり、人形劇を通して避難について学ぶ。		
(2) 子ども育成機能																	
班発表	1	35	26	13	5										79	子どもの状況に応じた縦割りのグループを作る。	
入会式	1	45		17		1								54	117	入会をお祝いする。	
お誕生日会	11	366	248	157	56	5									832	毎月の誕生日を学童でお祝いする。	
けん玉チャレンジ月間	6	113													113	1年生に向けてけん玉を使う際のルールを説明し、簡単なあそびを通してけん玉に慣れ親しむ。	
けん玉チャレンジシート	23	308	78	107	16										509	チャレンジシートを作り、練習の励みにする。	
けん玉検定	23	172	56	58	4			5						2	297	けん玉の検定を行う。	
モンカメ記録会	17	34	29	19	8										90	モンカメの記録会を行う。	
こま導入	5	36	19												55	1年生に向けて、こまの使い方・使う際のルールを説明する。	
こま検定	13	70	54	35											159	こまの検定を行う。	
かまぼこおとし導入	2	56													56	1年生にかまぼこおとしのルールを教える。	
マイかまぼこ板づくり	18	27	31	9											67	かまぼこ板に絵を描き、自分専用のかまぼこ板を製作する。	
かまぼこおとし大会事前説明会	3	18	18	10	1										47	かまぼこおとし大会に出場する子どもたちに向けて、参加方法・ルールの説明を行う。	
かまぼこおとし大会	1	19	20	11	4					1				28	83	1チーム3人で、かまぼこおとしのトーナメント戦を行う。	
マンカラ導入	1	24													24	1年生に向けて、マンカラの遊び方・ルールを説明する。	
マンカラたいせんカード	45	431	145	91	11			1							679	対戦カードを作り、練習の励みにする。	
マンカラ大会	5	23	14	12	2										51	ブロックに分け総当たり戦の後、勝ち残った子どもたちでトーナメント戦を行い勝敗を決める。	
クリスマスおたのしみおやつ	1	34	27	15	4										80	班対抗でビンゴゲームを行う。	
お買い物ごっこに向けての取組	3		47												47	役割分担・お店の看板作りを行う。	
お別れお楽しみ会 お買い物ごっこ	1	38	20	12	4										74	2年生がお店を担当し、金券を持ってお買い物を楽しむ。	
お別れお楽しみ会 集団遊び	1	41	17	11	4										73	チーム対抗でけん玉リレーを行う。	
3年生会議	2			24											24	班活動について、話し合いを行う。	
児童福祉週間 標語づくり	3		4	2	1										7	児童福祉に関する標語づくりを行う。	
あそび・取組の発表	12	32	24	7	1										64	子どもたち1人ひとりが好きなあそびをしている様子を撮影し、1つの動画にする。その動画を保護者懇談会で紹介し、希望された方にはDVDで配布を行う。	
(3) 子育て支援機能																	
保護者懇談会	11	4	1		1									157	163	資料やスライドを見ていただきながら子どもたちの様子を伝える。また、小学校長期休業中の児童館での生活・行事について伝える。	
学童クラブ登録申請説明会	1	3	2	1	1				1					69	77	次年度登録する児童の家庭を対象に説明会を行う。	
入会説明会	2													43	43	新入会生の家庭を対象に入会前の説明会を行う。	
個人懇談	15													42	42	新入会生と希望者を対象に学童での様子を伝えたり、家庭や学校での様子を聞く機会を設ける。個人懇談の期間以外にも必要な家庭とは随時懇談をした。	
お弁当いらないDAY	3	132	92	72	29	2									327	新型コロナウイルス感染対策を徹底した上でお弁当を注文し、食べる。	
学童クラブだより発行	12																毎月の予定、子どもたちの様子を伝える。
お誕生日カードメッセージ依頼	12																毎月、お誕生月の子どもたちの保護者にメッセージの記入を依頼する。
保護者会役員会	3													37	37	保護者会役員で会議を行う。	
第1回夏の企画実行委員会	1													35	35	保護者会との共催で行う夏の企画行事について、打ち合わせを行う。	
子育て相談	6													6	6	保護者より子育てについての相談を受け、対応を行う。	
途中入会への対応	5													5	5	途中入会への対応をする。	
小学校との懇談	2													6	6	子どもたちの様子や状況・課題について、小学校と情報交換・共有を行う。	